

2021年度 世界遺産学学位プログラム博士(前期・後期)公開発表会
2022年2月4日(金) オンライン 9:30~16:30

1. 雨宮 早陽 9:30~9:47
ヴェネツィア本島における運河とホテルの関係からみた空間特性に関する研究
2. 久保田 健介 9:47~10:04
山形県飯豊町における茅利用の変遷
3. 熊谷 八重 10:04~10:21
民家園における活用戦略考案のための方法論
4. 山本 雄 10:21~10:38
昭和初期における蔵の保存と活用－恩賜郷倉を対象として－

【★休憩 10:38~10:50】

5. ENIKEEVA KAMILLA 10:50~11:07
サマルカンドの伝統的パン文化の保護無形文化遺産の情報の提供方法の研究
6. 袁 星雅 11:07~11:24
世界遺産条約における遺産影響評価（HIA）の実施現状
7. 許 凱欣 11:24~11:41
平遥古城における晋商と空間構造の関係
8. 姜 楠 11:41~11:58
明日香村における整備計画と遺産保存活用手法の研究

【★昼休憩 11:58~13:00】

9. 車 星璇 13:00~13:17
雲岡曇曜五窟前期の壁面造営について
10. STALEN JETHRO TULUPUL 13:17~13:34
パプアニューギニアにおける予防的保存の改善
11. 姚 喬馨 13:34~13:51
複合遺産における自然と文化の関係性-先住民地域に着目して

12. 李 定遠 13:51~14:08
国立公園の情報発信におけるアクティブ・レンジャー日記の現状
—3 国立公園(日光、小笠原、富士箱根伊豆)の公式ホームページの比較を通して—

【★休憩 14:08~14:20】

13. 松井 茜 14:20~14:37
現代日本におけるキリスト教教会の役割に関する研究
—軽井沢における教会の活動を事例として—

14. 深田 茉由 14:37~14:54
小規模自治体における図書館の役割

15. JERMPHIPHAT NATNITCHA 14:54~15:11
タイにおける茅葺の現状と課題

【★休憩 15:11~15:30】

16. ELBARBARY MOHAMED NOUR MOHAMED ALI 15:30~16:00
文化遺産保護における「場所の意味」の役割:エジプト・カイロ歴史地区を事例に

17. TAMAR MELADZE 16:00~16:30
ソビエトと現代ジョージアにおける宗教的遺産の保存および
復元バグラティ大聖堂の例に基づいて